



道標

札幌市立陵北中学校 進路通信 No.6

発行者：教務部進路指導係

発行日：令和8年5月8日（金）

☆ 教育相談に向けて

ゴールデンウィークはどのように過ごしましたか。部活動に打ち込んだ人、家でゆっくり過ごした人、それぞれに自分なりの時間を過ごしたと思います。気持ちを切り替えて、日常の学校生活を大切にしていきましょう。



先日実施した進路希望調査では、多くの方が自分なりに考え、しっかりと記入していました。「なんとなく」ではなく、自分のこととして進路を考えようとしている姿勢が伝わってきて、とても良いスタートだと感じています。

教育相談は「考えを整理する時間」

これから行われる教育相談では、進路のことはもちろん、学校生活や日頃感じていることなど、様々な話をする事ができます。

進路について「まだ決まっていない」「これでいいのか不安」という人もいますが、それで大丈夫です。話をする事で、自分の考えが少しずつ整理されていきます。

すでに進路が決まっていると思っている人も、もう一度立ち止まって考えてみてください。進路は一度決めたら終わりではなく、調べたり、人と話したりする中で見え方が変わっていくものです。新しい学校や学び方を知ることで、「自分に合う道」が広がることもあります。

思っていることを「言葉にする」

進路について考えるとき、大切なのは「自分の考えを言葉にすること」です。家の人と話すこと、先生に相談すること、その一つひとつが進路を前に進める力になります。

誰かに決めてもらうのではなく、自分の思いや考えを伝えることを意識してみてください。

「こんなこと聞いていいのかな」と思うようなことでも構いません。疑問に思っていること、不安に感じていることは、そのままにせず、ぜひ今回の教育相談で話してみてください。



日々の積み重ねが進路につながる

本校では、前期の成績が進路に関わる大切な判断材料となります。特に私立高校の単願・専願・自己推薦・推薦を考えている人にとっては、夏休み明けのテストだけでなく、日頃の授業への取り組みや提出物、単元テストなどの積み重ねが重要になります。

- 授業を大切に
集中して取り組み、分からないことはそのままにしない。
- 提出物を丁寧に
期限を守る・内容を工夫することが信頼につながる。
- 単元テストを軽く見ない
小さなテストの積み重ねが、大きな力になる。

これからの一日一日が、確実に自分の未来につながっています。まずは目の前のことにしっかり取り組みながら、気になっていることや迷っていることを、言葉にしてみてください。教育相談の時間を、自分の進路を一步前に進めるきっかけにしてほしいと思います。

今回の教育相談を通して、自分の考えを言葉にしなが、
それぞれが夢への第一歩を踏み出していくことを願っています。



